

Title	「廣東」の發刊
Sub Title	
Author	松本, 信廣(Matsumoto, Nobuhiro)
Publisher	三田史学会
Publication year	1939
Jtitle	史学 Vol.18, No.1 (1939. 9) ,p.110- 110
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	餘白錄
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19390900-0110

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

「廣東」の發刊

英文で寫眞版の多い奇麗な月刊雑誌 Canton が廣東の Oriental Cultural Association により發刊された。之に我國學者の支那學關係論文の英文概要が多く掲載されてゐる。我支那學はその發達世界的最高水準に達し、歐米支那の學者の推重してゐる所であるがその割にその重要性が我國民自身にも知られず、對外宣傳の材料にも用ひられず、茶の湯や生花使節の對外輸出は考へられてゐたが、我國東洋學者の親善使節としての派遣などと云ふことは二の次になつてゐる現狀である。此時に當り Canton は全く吾人の意表に出で本邦支那學の精粹を網羅し、我學界の宣傳に今後多大の貢獻を豫想せしめてゐる。吾人は同誌の今後健全なる發達を祈ると共に更に此種の報導機關に新鮮有效なる論文、學術寫眞の供給の爲學者自らが戰線背後の報導陣に參加する企てが今後眞面目に考慮されんことを望む（松本信廣）。